

令和7年11月市議会 建設水道委員会資料

第214号議案 土地の取得について

目 次

	ページ
1 概 要	2～3
2 位 置 図	4
3 対 策 施 設	5～7
4 取 得 地 一 覧	8
5 用 地 取 得 位 置 図	9～12
6 参 考 資 料	13

土 木 部
まちづくり部
令和7年11月

土地の取得について

1 概 要

(1) 取得目的

九州新幹線西九州ルートの特ネル工事に起因して東長崎地区において、農業用水の渇水被害が発生したことから、事業者である独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構において渇水対策施設が建設されたが、今後、施設の大部分を長崎市で維持管理する必要があるため、鉄道・運輸機構の依頼を受け長崎市において施設の用地を取得するもの。

このうち、令和7年度に取得する現川、榎木地区の用地の予定価格が2,000万円以上であり、かつ、その面積が5,000平方メートル以上であるため、議会の議決を要するもの。

(2) 取得しようとする土地の内容

ア	所 在	長崎市現川町608番 ほか 計45筆
イ	地権者数	個人18名 仮契約締結済み
ウ	面 積	18,590.83㎡
エ	地 目	山林、畑、田、原野
オ	土地価格	58,879,761円

(3) 経 緯

- ・九州新幹線西九州ルートの特ネル工事に起因して、平成26年頃から東長崎地区（現川、榎木、船石、中里地区）で河川の流量が減るなどの渇水被害が発生している。
- ・工事の施行者である鉄道・運輸機構が地元住民と協議し、機能補償として農業用渇水対策施設（水源、受水・貯水タンクなど）を建設することとなった。
- ・鉄道・運輸機構から依頼を受けて、長崎市において当該施設の用地を取得することとなり、必要な手続きを進めている。

（用地取得の財源は、全て鉄道・運輸機構の負担となっている。）

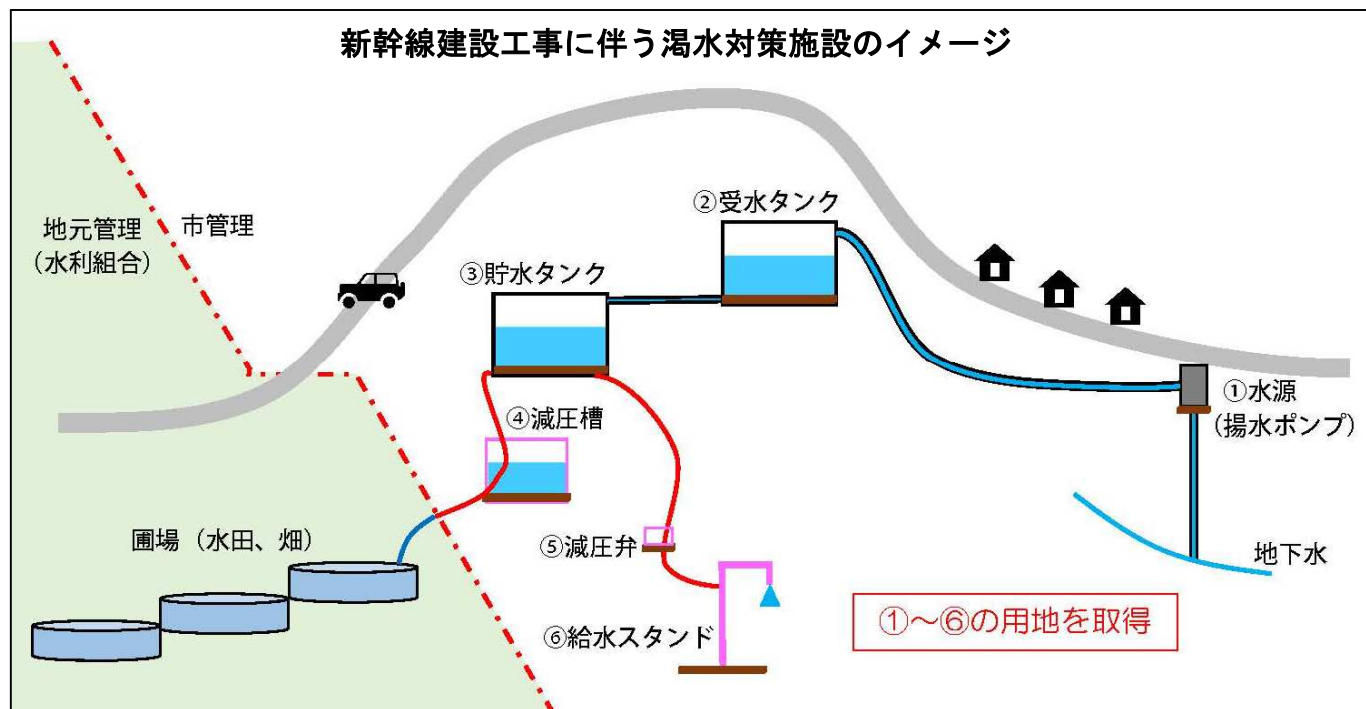
地 区	現川地区	現川地区 （山の神他）	榎木地区	中里・船石地区
①トンネル名	㊦新長崎トンネル	㊧平間トンネル		㊨久山トンネル
②トンネル掘削工事	H26.5 ～ H30.3	H28.10 ～ H30.6		H28.2 ～ R2.4
③渇水発生	H26夏頃	H29.3頃		H29夏頃
④応急対策工事	H26.7 ～ H29.5	H31.3 ～ R1.5	H30.11 ～ R2.12	H30.2 ～ R3.4
⑤恒久対策工事	H30.4 ～ R7.11	R5.12 ～ R7.11	R4.9 ～ R7.7	R4.9 ～ R6.6
⑥用地取得	R6年度 ～ R7年度			
⑦市による維持管理	R8年度 ～			

 : 議案対象地区

2 位置図



3 対策施設



施設名	機 能
① 水源（揚水ポンプ）	地下水を汲み上げる場所（井戸、トンネル湧水）
② 受水タンク	水源から取水した水を一旦貯めるための水槽
③ 貯水タンク	水源または受水タンクから送られた水を、再度貯めるための水槽
④ 減圧槽	貯水タンクと圃場（水田、畑）の高低差による水圧を調整するための水槽
⑤ 減圧弁	貯水タンクと圃場（水田、畑）の高低差による水圧を調整するための設備（減圧槽を設けない場合）
⑥ 給水スタンド	圃場（水田、畑）とは別に給水を行うための設備

対策施設の写真

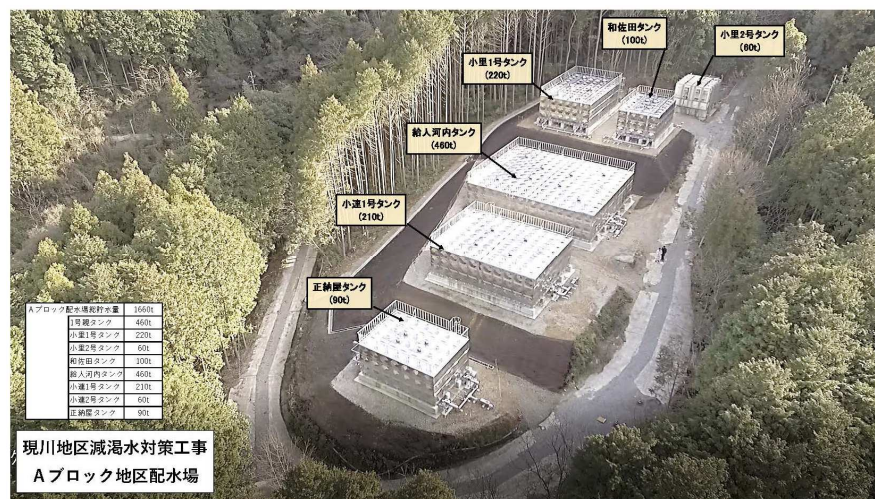
① 水源（揚水ポンプ）



② 受水タンク



③ 貯水タンク



※代表的な施設の写真を抜粋

④ 減圧槽



⑤ 減圧弁



⑥ 給水スタンド

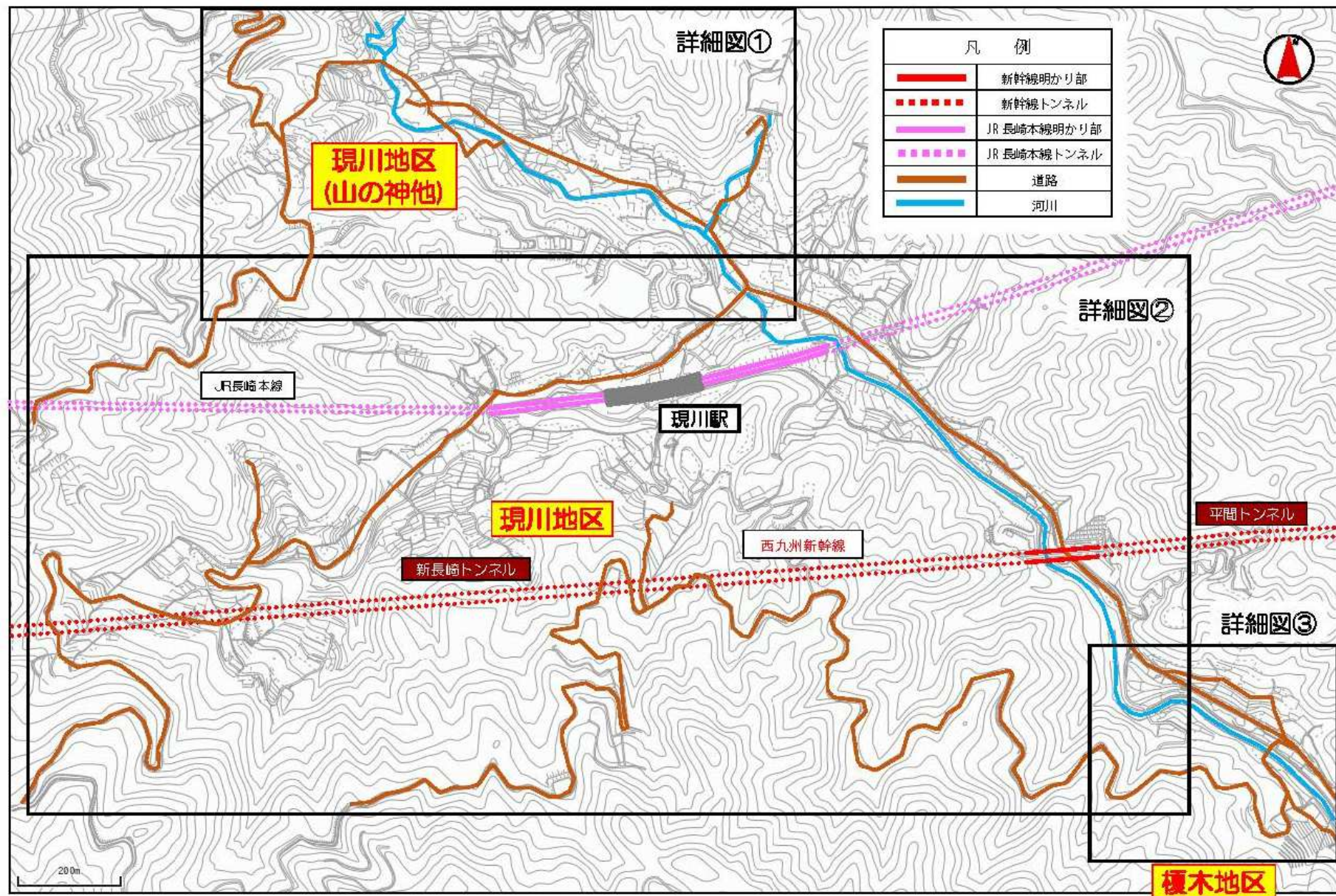


※代表的な施設の写真を抜粋

4 取得地一覧

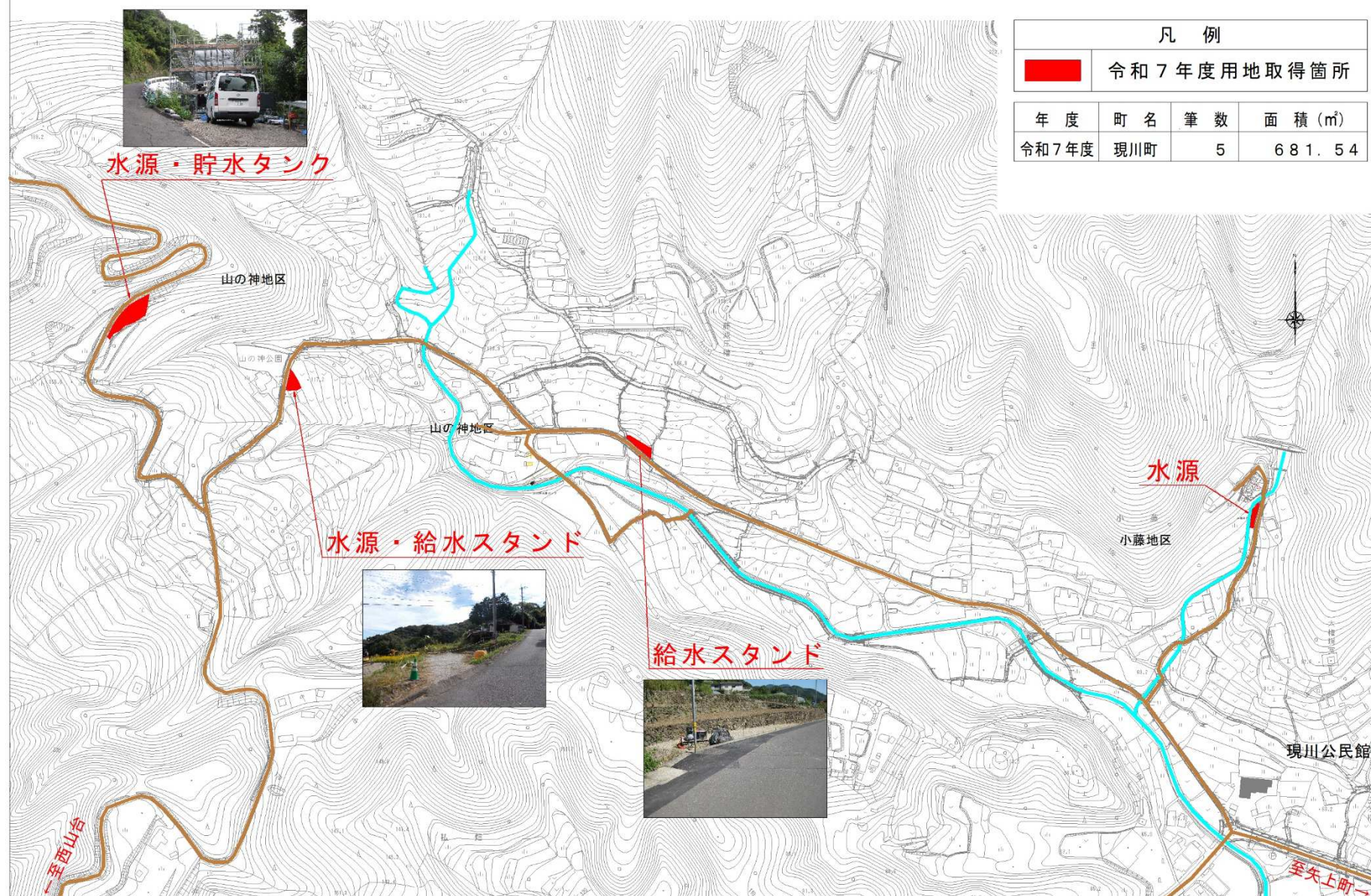
No.	所 在	地 目	面 積	備 考	No.	所 在	地 目	面 積	備 考	No.	所 在	地 目	面 積	備 考
1	現川町 608 番	畑	32.53	詳細図① 現川地区 (山の神他)	16	現川町 2859 番	山林	964.03	詳細図② 現川地区	30	現川町 3235 番イ	山林	388.75	詳細図② 現川地区
2	現川町 1060 番 1	田	35.41		17	現川町 2865 番	畑	46.03		31	現川町 3235 番口	原野	237.62	
3	現川町 1533 番 1	田	178.65		18	現川町 2872 番	畑	66.61		32	現川町 3236 番	原野	270.87	
4	現川町 1554 番 3	畑	223.47		19	現川町又 2919 番	畑	13.73		33	現川町 3237 番 1	田	439.91	
5	現川町 1555 番 2	畑	211.48		20	現川町 2963 番 ・ 2964 番合併	田	99.04		34	現川町 3238 番 1	畑	100.78	
6	現川町 2194 番	畑	22.41		21	現川町 3014 番 2	山林	86.63		35	現川町 3239 番	山林	595.32	
7	現川町 2305 番	田	77.57	詳細図② 現川地区	22	現川町 3026 番	山林	1075.65		36	現川町 3240 番	山林	1325.49	
8	現川町 2728 番	田	44.73		23	現川町 3027 番	畑	1277.19		37	現川町 3241 番	山林	101.75	
9	現川町 2804 番イ	山林	583.39		24	現川町 3036 番	畑	68.34		38	現川町 3242 番	山林	38.58	
10	現川町 2805 番	山林	515.96		25	現川町 3097 番第 1	原野	1207.04		39	現川町 3243 番	山林	378.73	
11	現川町 2806 番	山林	1074.47		26	現川町 3097 番第 2	原野	3358.99		40	現川町 3245 番	田	730.64	
12	現川町 2849 番 2	山林	30.33		27	現川町 3231 番 4	山林	6.84		41	現川町 3246 番 1	田	870.91	
13	現川町 2852 番	山林	875.87		28	現川町 3233 番	山林	63.78		42	現川町 3248 番 3	山林	439.23	
14	現川町 2855 番	山林	91.83		29	現川町 3234 番 1	山林	110.81		43	現川町 3248 番 4	山林	8.96	
15	現川町 2856 番	山林	152.49							44	現川町 3299 番 1	田	65.53	詳細図③ 榎木地区
										45	現川町 3299 番 5	田	2.46	

5 用地取得位置図（全体図）



用地取得位置図（詳細図①）

現川地区(山の神他)



凡 例			
	令和 7 年度用地取得箇所		
年 度	町 名	筆 数	面 積 (㎡)
令和 7 年度	現川町	5	6 8 1. 5 4

用地取得位置図（詳細図②）

現川地区



凡 例			
令和 7 年度用地取得箇所			
年 度	町 名	筆 数	面 積 (m ²)
令和 7 年度	現川町	38	17,841.30



用地取得位置図（詳細図③）

榎木地区



6 参考資料

対策施設の一覧表（用地取得分）

地区	①水源		水槽		④減圧槽	⑤減圧弁	⑥給水スタンド
	井戸	トンネル湧水	②受水タンク	③貯水タンク			
現川地区	11	1	7	14	1	2	5
榎木地区	0	1	1	1	0	0	0
中里地区	3	0	1	1	0	0	1
船石地区	4	1	2	3	0	0	3
合 計	18	3	11	19	1	2	9
	21箇所		30箇所		3箇所		9箇所

：議案対象地区